

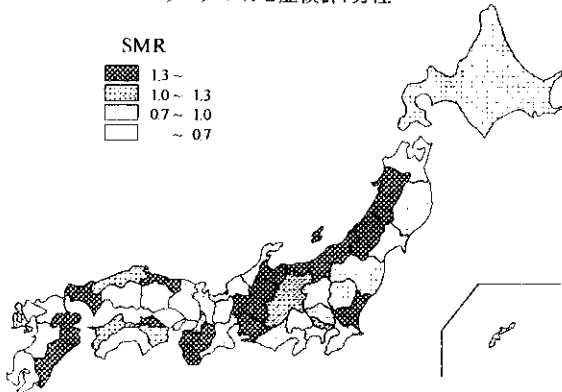
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
クロウ・フカセ症候群	0.82	1.56
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	0.60	-
宮城県	0.84	0.67
秋田県	1.35	1.02
山形県	1.96	2.03
福島県	0.42	1.31
茨城県	1.97	-
栃木県	0.96	2.34
群馬県	0.46	0.74
埼玉県	0.96	0.55
千葉県	0.90	1.20
東京都	1.01	0.95
神奈川県	0.51	1.52
新潟県	1.38	0.53
富山県	3.07	-
石川県	0.80	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	1.13	1.20
岐阜県	1.75	-
静岡県	0.75	2.01
愛知県	1.51	0.50
三重県	0.98	0.77
滋賀県	0.77	1.24
京都府	0.75	0.56
大阪府	1.06	1.31
兵庫県	0.54	1.13
奈良県	1.38	1.08
和歌山県	1.61	-
鳥取県	1.42	-
島根県	1.01	1.51
岡山県	0.90	0.69
広島県	0.65	1.50
山口県	1.64	0.80
徳島県	1.02	-
香川県	1.68	-
愛媛県	1.15	0.86
高知県	-	2.91
福岡県	0.41	1.20
佐賀県	-	1.52
長崎県	1.19	0.87
熊本県	0.95	0.70
大分県	1.40	1.04
宮崎県	4.66	2.28
鹿児島県	0.96	1.39
沖縄県	0.92	1.38

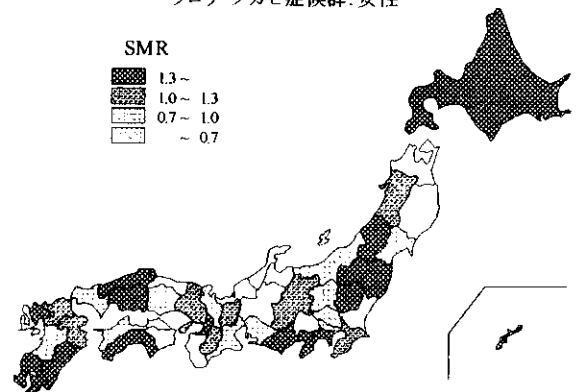
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
正常圧水頭症	0.46	0.62
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	1.01
宮城県	1.78	-
秋田県	1.79	-
山形県	0.83	-
福島県	1.12	1.40
茨城県	1.42	0.61
栃木県	1.39	1.76
群馬県	-	0.82
埼玉県	1.94	2.60
千葉県	0.29	-
東京都	0.76	2.35
神奈川県	0.62	0.29
新潟県	0.91	-
富山県	-	-
石川県	1.07	1.30
福井県	2.74	6.87
山梨県	-	1.67
長野県	0.47	-
岐阜県	-	-
静岡県	0.36	-
愛知県	1.19	0.63
三重県	1.38	0.85
滋賀県	-	1.40
京都府	1.05	1.25
大阪府	1.55	1.20
兵庫県	1.59	0.99
奈良県	1.02	1.26
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	2.42	-
岡山県	2.35	0.73
広島県	0.87	2.74
山口県	-	0.84
徳島県	-	-
香川県	2.18	1.34
愛媛県	1.48	1.81
高知県	2.53	-
福岡県	1.14	0.88
佐賀県	-	-
長崎県	1.58	-
熊本県	0.61	1.45
大分県	2.70	2.19
宮崎県	1.04	2.45
鹿児島県	0.60	1.40
沖縄県	2.66	-

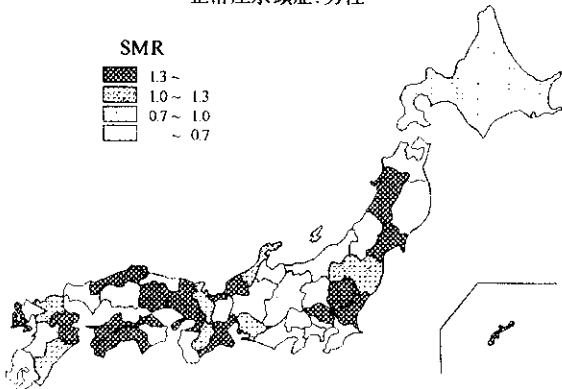
クロウ・フカセ症候群:男性



クロウ・フカセ症候群:女性



正常圧水頭症:男性



正常圧水頭症:女性

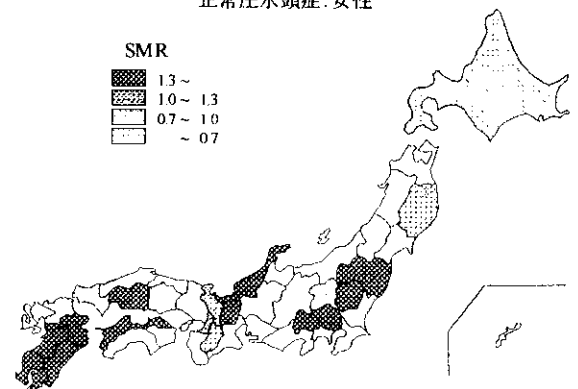


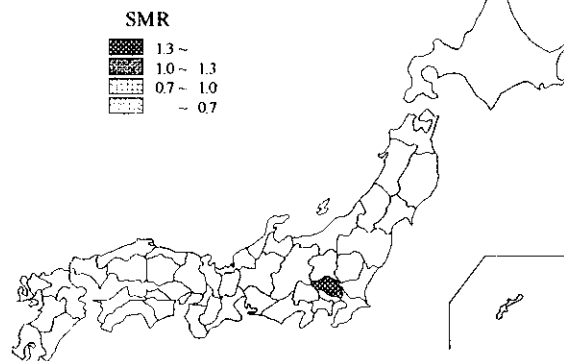
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
難治性視神経症		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	28.14	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

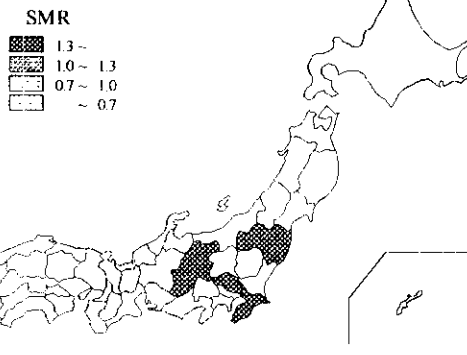
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
メニエール病/遅発性内リンパ水腫		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	4.30
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	10.92	-
茨城県	-	3.44
栃木県	-	-
群馬県	-	4.59
埼玉県	4.61	-
千葉県	5.02	-
東京都	-	0.93
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	9.16	-
岐阜県	-	4.52
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	4.72
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	1.83
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	6.03
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	8.00
福岡県	5.20	3.73
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	6.04
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

難治性視神経症:男性



メニエール病/遅発性内リンパ水腫:男性



メニエール病/遅発性内リンパ水腫:女性

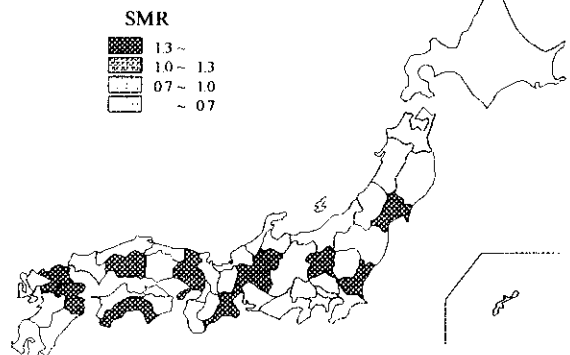


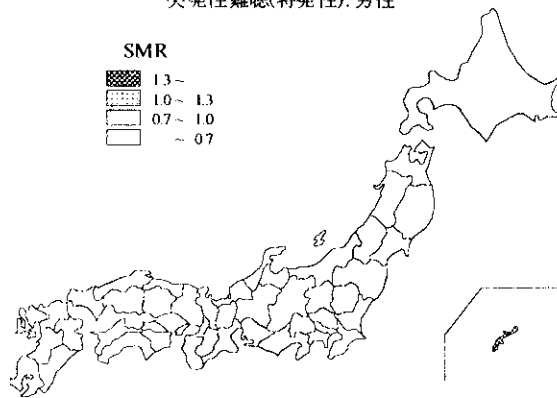
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意水準,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
突発性難聴(特発性)		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	85.72	-

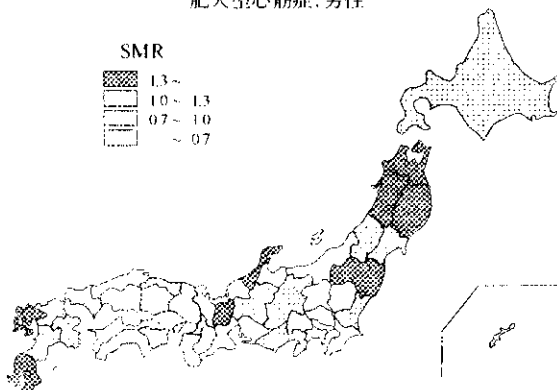
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意水準,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肥大型心筋症		
北海道	1.29	1.03
青森県	1.39	1.08
岩手県	1.40	0.99
宮城県	1.04	0.77
秋田県	1.43	1.36
山形県	1.09	1.17
福島県	1.62	0.98
茨城県	1.23	0.66
栃木県	0.94	0.85
群馬県	0.76	1.03
埼玉県	0.80	0.94
千葉県	0.59	p<0.05 0.62
東京都	0.84	0.95
神奈川県	0.75	0.92
新潟県	0.99	0.93
富山県	0.92	0.50
石川県	1.37	1.15
福井県	0.70	1.12
山梨県	0.93	0.68
長野県	1.14	1.14
岐阜県	1.03	0.84
静岡県	1.06	0.73
愛知県	0.80	0.96
三重県	0.80	0.79
滋賀県	1.45	1.33
京都府	0.70	0.77
大阪府	1.13	1.28
兵庫県	1.00	1.12
奈良県	0.23	p<0.05 0.89
和歌山県	0.93	0.94
鳥取県	1.04	0.94
島根県	0.79	0.98
岡山県	0.60	1.03
広島県	0.84	1.23
山口県	1.02	0.65
徳島県	1.17	0.72
香川県	0.89	0.82
愛媛県	0.99	1.15
高知県	0.74	1.08
福岡県	1.21	0.94
佐賀県	1.59	0.70
長崎県	2.16	1.76
熊本県	1.27	1.39
大分県	1.26	1.30
宮崎県	0.62	1.29
鹿児島県	1.50	1.59
沖縄県	1.07	1.18

突発性難聴(特発性):男性



肥大型心筋症:男性



肥大型心筋症:女性

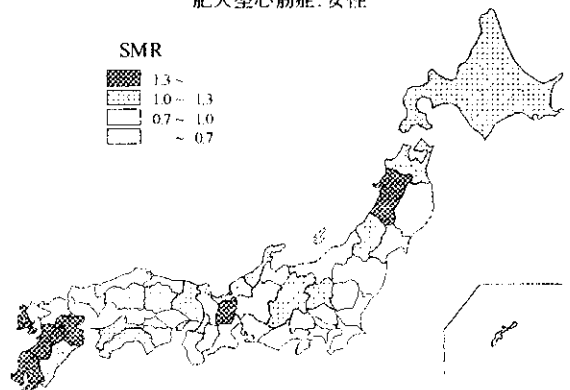
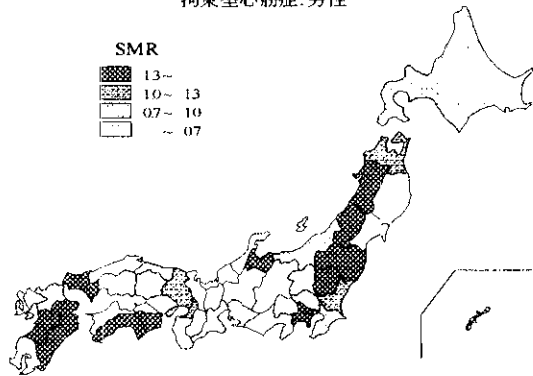


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
拘束型心筋症		
北海道	0.57	0.36
青森県	1.06	1.29
岩手県	-	1.34
宮城県	-	-
秋田県	3.98	-
山形県	2.40	1.48
福島県	1.39	2.59
茨城県	1.03	-
栃木県	3.11	0.97
群馬県	0.75	-
埼玉県	0.92	0.59
千葉県	0.55	-
東京都	1.63	0.95
神奈川県	1.55	0.50
新潟県	0.62	3.07
富山県	1.38	-
石川県	-	1.61
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	3.40
岐阜県	-	0.91
静岡県	-	1.04
愛知県	0.88	1.39
三重県	0.83	2.05
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	1.09	0.68
兵庫県	1.16	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	3.48
鳥取県	-	6.07
島根県	-	-
岡山県	0.78	1.92
広島県	0.54	1.99
山口県	4.13	1.25
徳島県	1.89	-
香川県	-	1.87
愛媛県	-	1.28
高知県	5.80	2.37
福岡県	0.32	0.78
佐賀県	-	-
長崎県	0.99	3.57
熊本県	1.63	3.95
大分県	2.51	-
宮崎県	2.57	1.53
鹿児島県	0.84	1.01
沖縄県	2.10	1.25

拘束型心筋症:男性



ミトコンドリア病:男性

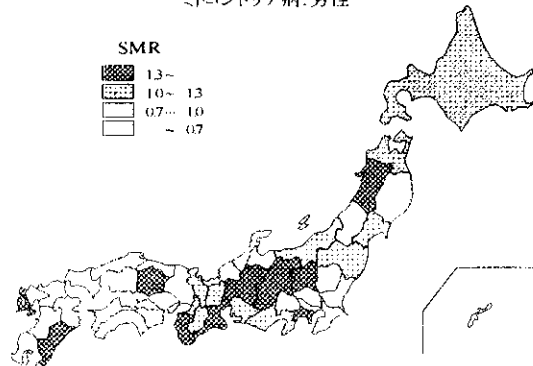
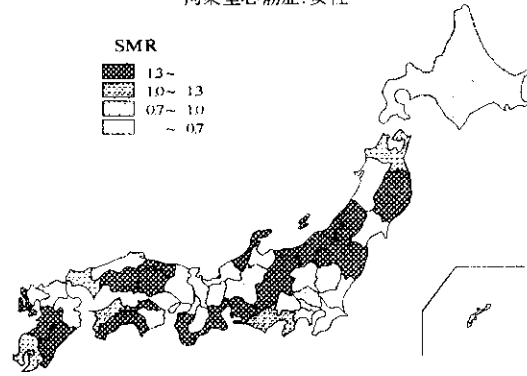


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
ミトコンドリア病		
北海道	1.18	1.53
青森県	1.02	0.59
岩手県	0.99	0.44
宮城県	1.06	1.36
秋田県	1.89	1.60
山形県	0.92	0.97
福島県	1.06	1.04
茨城県	0.83	0.60
栃木県	0.33	0.99
群馬県	1.38	0.72
埼玉県	0.79	0.95
千葉県	0.90	0.72
東京都	0.91	1.10
神奈川県	1.36	1.16
新潟県	1.05	1.12
富山県	0.90	0.77
石川県	0.75	0.99
福井県	0.99	0.53
山梨県	0.71	0.79
長野県	1.33	0.69
岐阜県	1.32	1.02
静岡県	1.04	1.23
愛知県	1.13	1.14
三重県	1.71	0.62
滋賀県	1.06	1.40
京都府	1.21	1.02
大阪府	1.04	0.86
兵庫県	0.66	0.85
奈良県	1.26	1.39
和歌山県	1.49	0.79
鳥取県	1.00	0.67
島根県	0.48	1.51
岡山県	1.38	1.03
広島県	0.76	1.47
山口県	0.26	0.40
徳島県	0.72	0.50
香川県	0.40	1.05
愛媛県	0.81	0.70
高知県	0.72	1.21
福岡県	0.75	0.96
佐賀県	0.24	1.49
長崎県	1.38	0.97
熊本県	0.90	0.91
大分県	0.99	1.18
宮崎県	1.44	1.10
鹿児島県	0.91	1.02
沖縄県	0.63	-

拘束型心筋症:女性



ミトコンドリア病:女性

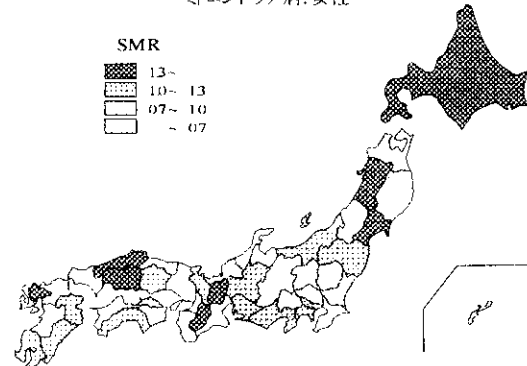
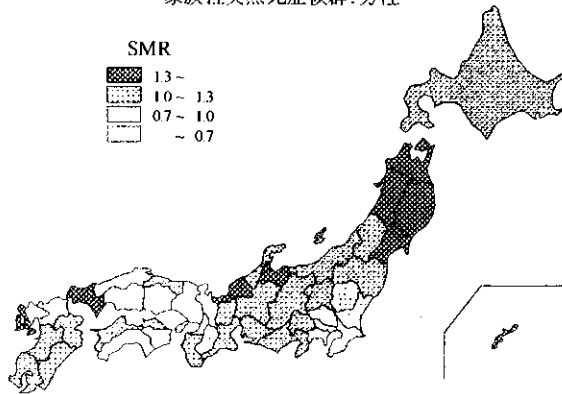


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率、空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
家族性突然死症候群	1.23	1.22
北海道	1.67	1.68
青森県	1.65	1.76
岩手県	1.38	1.10
宮城県	1.84	1.19
秋田県	1.28	1.26
山形県	1.08	1.25
福島県	0.85	0.85
茨城県	1.00	0.86
栃木県	1.09	0.93
群馬県	0.80	1.05
埼玉県	0.83	1.05
千葉県	0.60	0.67
東京都	0.68	0.87
神奈川県	1.03	0.87
新潟県	1.69	1.35
富山県	1.12	0.90
石川県	1.43	0.67
福井県	1.05	0.72
山梨県	1.08	0.87
長野県	1.14	1.10
岐阜県	1.22	1.18
静岡県	1.27	1.35
愛知県	1.09	1.03
三重県	1.28	1.39
滋賀県	0.95	1.26
京都府	0.78	0.98
大阪府	0.94	0.95
兵庫県	0.54	0.67
奈良県	1.12	1.31
和歌山県	1.07	0.74
鳥取県	0.69	0.88
島根県	0.59	0.71
岡山県	0.83	0.78
広島県	1.53	0.62
山口県	0.83	0.38
徳島県	1.22	0.84
香川県	1.09	0.82
愛媛県	0.90	0.58
高知県	0.89	0.95
福岡県	0.57	0.37
佐賀県	1.42	1.11
長崎県	1.24	1.06
熊本県	1.05	0.65
大分県	1.07	1.29
宮崎県	1.03	1.00
鹿児島県	1.63	2.55
沖縄県		

家族性突然死症候群: 男性



びまん性汎細気管支炎: 男性

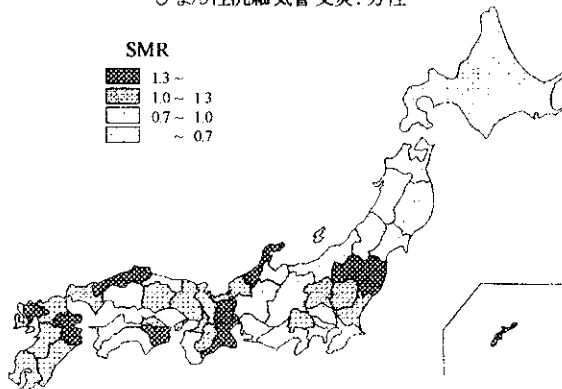
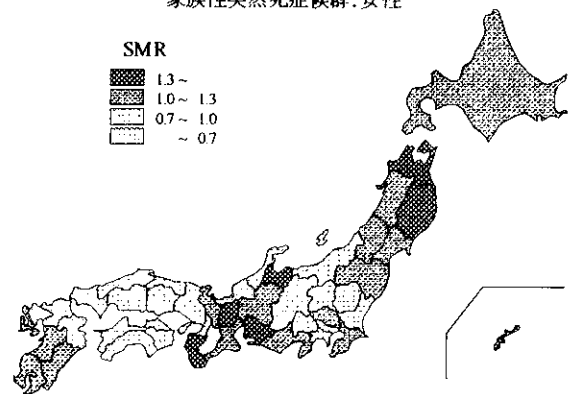


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率、空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
びまん性汎細気管支炎	0.78	1.07
北海道	0.70	0.43
青森県	0.52	0.40
岩手県	0.69	1.31
宮城県	0.68	0.45
秋田県	0.59	0.59
山形県	1.36	0.67
福島県	1.04	1.08
茨城県	1.25	0.78
栃木県	1.00	1.36
群馬県	0.80	0.72
埼玉県	0.80	1.08
千葉県	0.88	1.26
東京都	0.79	0.93
神奈川県	0.79	0.74
新潟県	0.90	0.38
富山県	1.34	0.70
石川県	1.23	0.66
福井県	1.01	0.38
山梨県	0.84	0.67
長野県	0.84	0.45
岐阜県	0.91	0.61
静岡県	0.86	0.70
愛知県	1.35	0.54
三重県	1.84	1.31
滋賀県	1.05	0.90
京都府	1.06	1.44
大阪府	1.23	1.10
兵庫県	1.19	0.79
奈良県	0.92	1.10
和歌山県	1.00	0.80
鳥取県	1.67	0.67
島根県	1.07	1.11
岡山県	0.71	0.63
広島県	1.16	1.61
山口県	1.79	3.48
徳島県	1.10	0.72
香川県	0.89	0.85
愛媛県	0.64	1.34
高知県	1.25	1.27
福岡県	1.75	0.60
佐賀県	1.28	0.72
長崎県	1.09	1.78
熊本県	1.80	1.28
大分県	1.07	1.15
宮崎県	1.13	0.81
鹿児島県	1.89	2.92
沖縄県		

家族性突然死症候群: 女性



びまん性汎細気管支炎: 女性

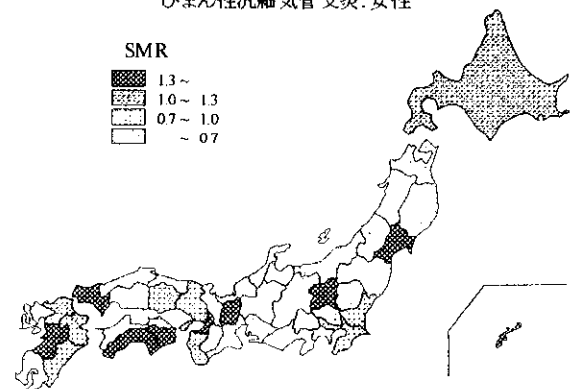
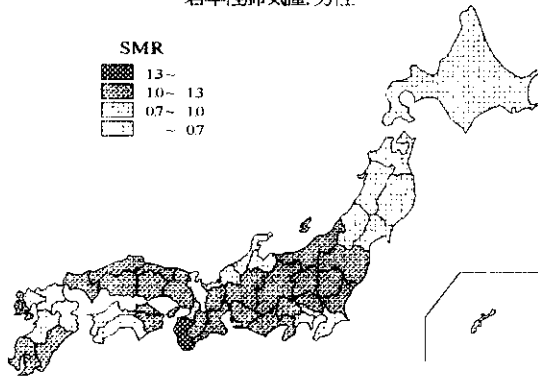


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
若年性肺炎腫	北海道 0.86 p<0.05	0.92
	青森県 0.74 p<0.05	0.38 p<0.05
	岩手県 0.90	0.49 p<0.05
	宮城県 0.94	0.56 p<0.05
	秋田県 0.76 p<0.05	0.39 p<0.05
	山形県 0.92	0.52 p<0.05
	福島県 1.05	0.60 p<0.05
	茨城県 1.04	0.92
	栃木県 1.19	1.30
	群馬県 1.28 p<0.05	1.32
	埼玉県 1.01	1.22
	千葉県 0.91	1.02
	東京都 0.96	1.43 p<0.05
	神奈川県 0.91	1.28
	新潟県 1.02	0.53 p<0.05
	富山県 0.77 p<0.05	0.43 p<0.05
	石川県 0.71 p<0.05	0.70
	福井県 0.95	0.77
	山梨県 1.17	1.19
	長野県 1.01	0.61 p<0.05
	岐阜県 1.06	0.71
	静岡県 1.17 p<0.05	0.96
	愛知県 1.00	0.95
	三重県 1.02	0.84
	滋賀県 1.22	1.08
	京都府 0.97	1.15
	大阪府 0.98	1.42 p<0.05
	兵庫県 1.05	1.09
	奈良県 1.29 p<0.05	1.11
	和歌山県 1.31 p<0.05	1.07
	鳥取県 1.15	0.77
	島根県 1.09	0.65
	岡山県 1.22 p<0.05	0.98
	広島県 1.24 p<0.05	0.93
	山口県 1.04	1.18
	徳島県 1.10	1.01
	香川県 1.10	0.72
	愛媛県 0.88	0.89
	高知県 0.78	0.74
	福岡県 0.88	1.07
	佐賀県 0.82	0.76
	長崎県 1.17	1.06
	熊本県 0.96	0.88
	大分県 0.91	1.24
	宮崎県 1.04	1.20
	鹿児島県 1.03	0.59 p<0.05
	沖縄県 0.90	1.51

若年性肺炎腫:男性



ヒストオサイトーシスX:男性

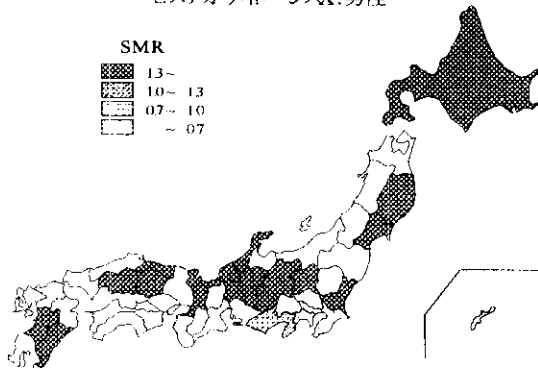
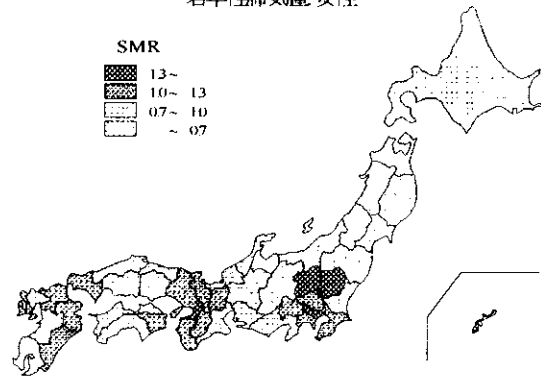


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
ヒストオサイトーシスX	北海道 2.10	-
	青森県 -	-
	岩手県 2.69	8.55
	宮城県 6.94	2.61
	秋田県 -	-
	山形県 -	9.81
	福島県 -	-
	茨城県 1.32	2.02
	栃木県 -	-
	群馬県 1.91	2.96
	埼玉県 0.59	-
	千葉県 0.69	-
	東京都 0.67	1.09
	神奈川県 0.47	2.17
	新潟県 -	-
	富山県 -	5.37
	石川県 6.76	-
	福井県 4.61	-
	山梨県 -	-
	長野県 1.67	2.75
	岐阜県 1.84	-
	静岡県 1.03	3.16
	愛知県 -	0.84
	三重県 -	-
	滋賀県 -	-
	京都府 1.54	-
	大阪府 1.37	-
	兵庫県 -	2.17
	奈良県 -	-
	和歌山県 -	-
	鳥取県 6.32	-
	島根県 -	-
	岡山県 3.94	-
	広島県 1.36	2.06
	山口県 -	-
	徳島県 -	-
	香川県 -	-
	愛媛県 -	-
	高知県 -	-
	福岡県 0.84	1.20
	佐賀県 -	-
	長崎県 -	-
	熊本県 2.10	-
	大分県 -	-
	宮崎県 3.37	-
	鹿児島県 -	-
	沖縄県 -	-

若年性肺炎腫:女性



ヒストオサイトーシスX:女性

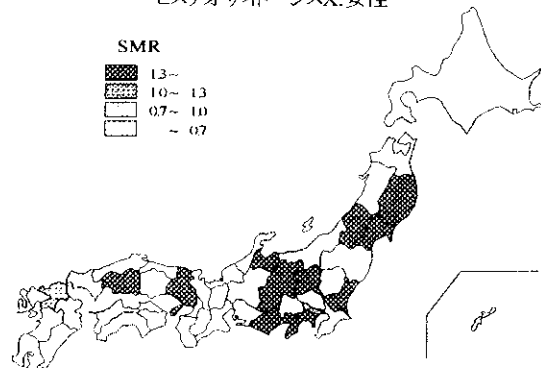


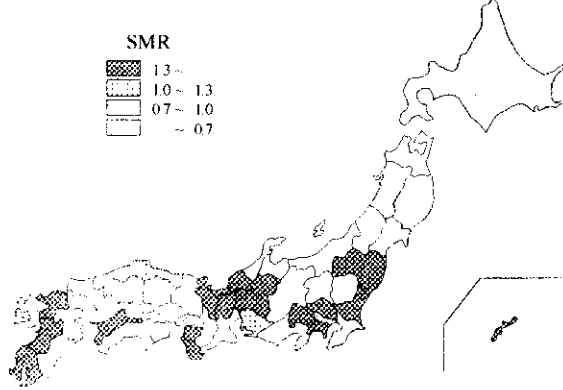
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率、空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肥満低換気症候群	0.63	1.11
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	2.74
福島県	1.61	1.79
茨城県	3.62	5.99
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	1.67	0.41
千葉県	0.64	1.77
東京都	1.24	1.78
神奈川県	1.34	0.64
新潟県	-	2.15
富山県	-	1.59
石川県	-	1.63
福井県	4.09	-
山梨県	3.85	-
長野県	-	1.60
岐阜県	1.68	-
静岡県	-	1.12
愛知県	1.08	0.73
三重県	-	-
滋賀県	2.80	-
京都府	2.78	0.78
大阪府	0.86	0.55
兵庫県	-	0.80
奈良県	-	1.52
和歌山県	3.20	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	1.87
広島県	-	0.69
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	2.28	-
高知県	-	1.93
福岡県	2.25	0.83
佐賀県	-	2.03
長崎県	-	2.34
熊本県	3.71	-
大分県	-	-
宮崎県	-	1.56
鹿児島県	1.90	-
沖縄県	2.95	1.86

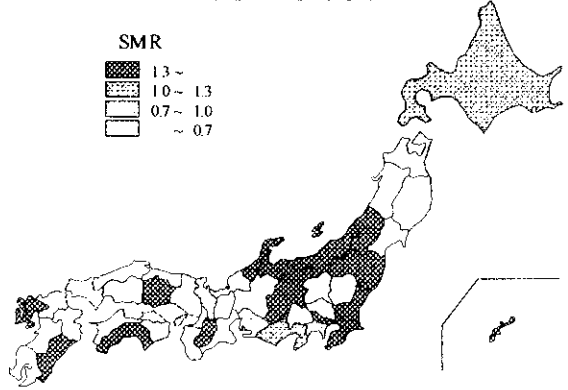
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(有意確率、空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肺胞低換気症候群	1.05	1.65
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	3.86	-
宮城県	1.34	-
秋田県	-	-
山形県	-	1.97
福島県	2.64	-
茨城県	-	2.16
栃木県	1.53	1.57
群馬県	1.43	-
埼玉県	0.54	0.60
千葉県	0.60	-
東京都	0.82	0.87
神奈川県	0.42	0.95
新潟県	1.08	2.04
富山県	2.38	-
石川県	-	2.32
福井県	-	-
山梨県	3.04	-
長野県	-	2.25
岐阜県	1.38	-
静岡県	-	2.42
愛知県	2.48	2.10
三重県	1.56	1.52
滋賀県	-	-
京都府	2.32	1.09
大阪府	0.80	0.40
兵庫県	0.58	0.58
奈良県	2.23	-
和歌山県	-	2.33
鳥取県	-	3.84
島根県	-	-
岡山県	1.37	-
広島県	-	0.97
山口県	3.39	3.08
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	1.77	-
高知県	-	-
福岡県	0.64	0.59
佐賀県	-	2.82
長崎県	1.85	-
熊本県	-	1.32
大分県	2.16	-
宮崎県	2.43	2.22
鹿児島県	1.47	1.29
沖縄県	2.70	4.93

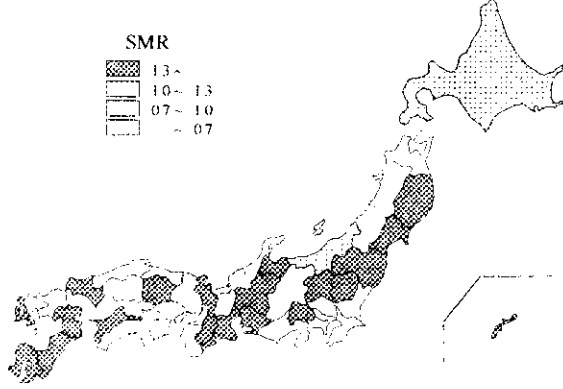
肥満低換気症候群:男性



肥満低換気症候群:女性



肺胞低換気症候群:男性



肺胞低換気症候群:女性

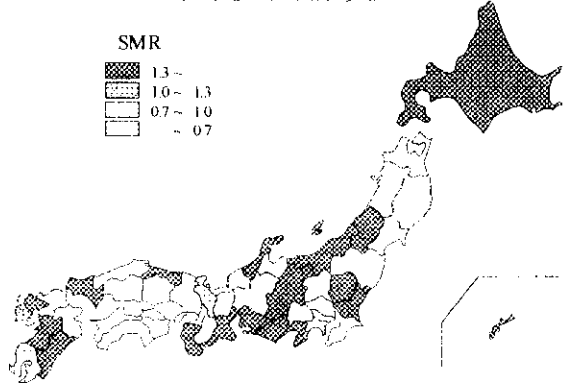


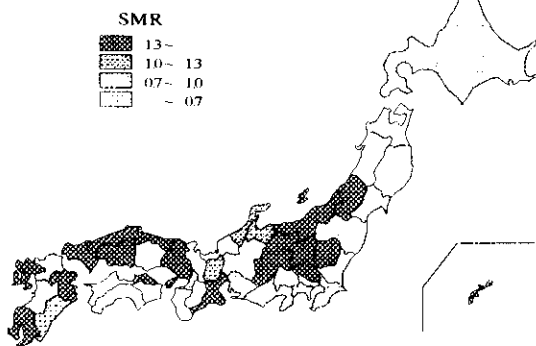
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR		
	男性	女性	
自己免疫性肝炎	0.51	0.99	
北海道	-	1.17	
青森県	-	0.71	
岩手県	0.66	0.52	
宮城県	-	0.31	p<0.05
秋田県	1.96	0.61	
山形県	0.64	0.71	
福島県	-	0.76	
茨城県	3.80	1.10	
栃木県	2.83	1.04	
群馬県	1.36	0.86	
埼玉県	0.90	1.03	
千葉県	0.81	1.46	
東京都	0.84	0.81	
神奈川県	1.57	0.98	
新潟県	1.16	0.73	
富山県	1.23	0.38	
石川県	-	1.27	
福井県	-	1.73	
山梨県	1.68	0.46	
長野県	0.68	0.78	
岐阜県	0.39	1.07	
静岡県	0.50	1.05	
愛知県	1.53	0.72	
三重県	1.22	0.39	
滋賀県	-	0.80	
京都府	0.78	1.15	
大阪府	1.43	1.38	
兵庫県	-	0.86	
奈良県	-	1.50	
和歌山県	2.14	0.94	
鳥取県	4.41	1.37	
島根県	-	0.97	
岡山県	1.50	1.41	
広島県	2.46	1.36	
山口県	-	1.18	
徳島県	2.54	0.40	
香川県	-	1.19	
愛媛県	-	0.67	
高知県	0.95	1.08	
福岡県	1.57	0.70	
佐賀県	1.82	0.93	
長崎県	0.72	0.65	
熊本県	3.16	1.28	
大分県	1.19	0.88	
宮崎県	1.43	0.53	
鹿児島県	1.48	1.56	

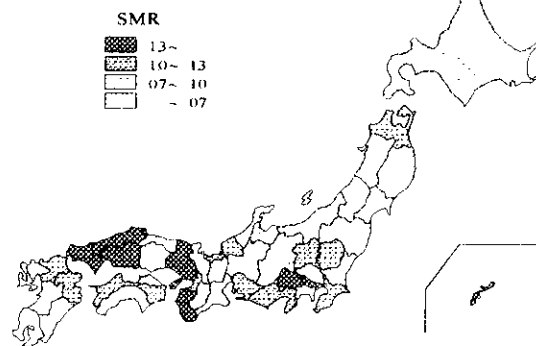
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR		
	男性	女性	
特発性門脈圧亢進症	1.73	1.30	
北海道	1.70	-	
青森県	-	0.74	
岩手県	-	0.55	
宮城県	3.75	0.81	
秋田県	-	-	
山形県	-	0.52	
福島県	-	0.89	
茨城県	-	0.64	
栃木県	-	0.61	
群馬県	1.54	0.49	
埼玉県	1.31	1.31	
千葉県	1.04	1.28	
東京都	0.61	1.14	
神奈川県	-	1.27	
新潟県	2.04	1.89	
富山県	-	1.96	
石川県	-	2.61	
福井県	2.65	-	
山梨県	1.02	0.47	
長野県	2.29	1.17	
岐阜県	-	1.33	
静岡県	0.37	0.65	
愛知県	-	2.51	
三重県	-	3.07	
滋賀県	1.90	1.39	
京都府	2.34	0.97	
大阪府	0.93	0.24	
兵庫県	1.76	1.81	
奈良県	2.18	0.97	
和歌山県	-	-	
鳥取県	2.80	1.17	
島根県	-	1.12	
岡山県	0.84	1.23	
広島県	1.48	-	
山口県	-	-	
徳島県	2.25	1.02	
香川県	-	1.37	
愛媛県	-	1.14	
高知県	1.05	0.74	
福岡県	2.80	2.41	
佐賀県	3.22	2.76	
長崎県	1.29	-	
熊本県	-	0.83	
大分県	-	-	
宮崎県	-	1.09	
鹿児島県	-	1.15	

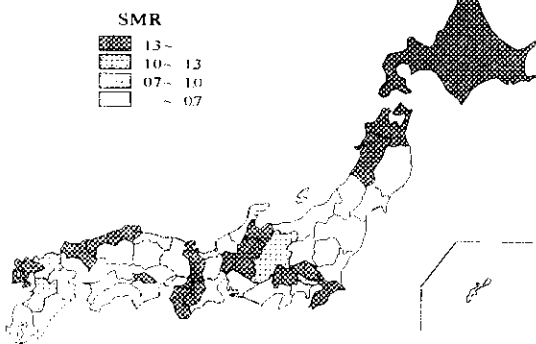
自己免疫性肝炎:男性



自己免疫性肝炎:女性



特発性門脈圧亢進症:男性



特発性門脈圧亢進症:女性

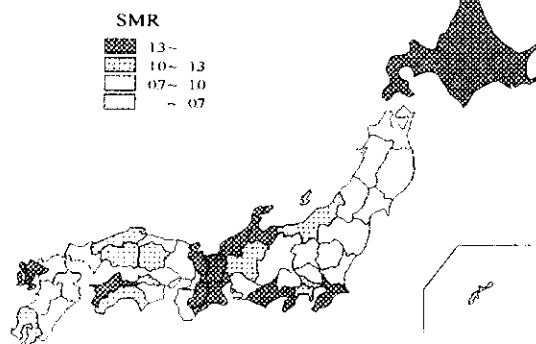


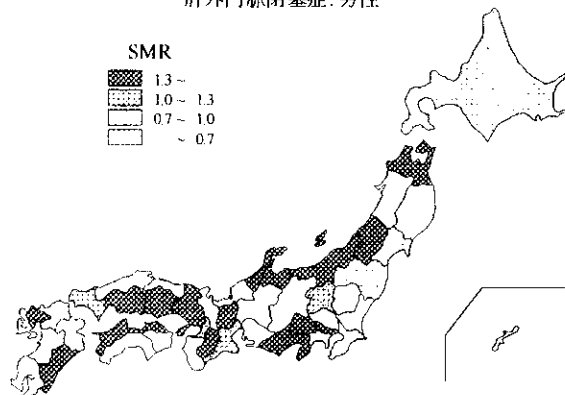
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肝外門脈閉塞症	0.36	0.49
北海道	1.41	-
青森県	-	1.75
岩手県	0.93	-
宮城県	-	1.93
秋田県	1.47	1.92
山形県	0.93	2.44
福島県	-	-
茨城県	-	2.90
栃木県	1.02	1.40
群馬県	-	0.51
埼玉県	0.79	0.56
千葉県	1.50	0.77
東京都	0.56	1.61
神奈川県	3.85	1.01
新潟県	1.72	-
富山県	3.58	2.30
石川県	-	-
福井県	2.27	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	1.66	0.76
静岡県	-	0.47
愛知県	1.09	-
三重県	1.71	4.61
滋賀県	0.83	-
京都府	1.30	1.06
大阪府	1.59	3.18
兵庫県	3.04	-
奈良県	-	2.32
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	2.03	2.68
岡山県	1.46	-
広島県	1.22	-
山口県	-	-
徳島県	1.89	2.47
香川県	3.87	-
愛媛県	-	2.84
高知県	0.90	2.25
福岡県	6.96	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	1.73	2.15
宮崎県	-	1.32
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

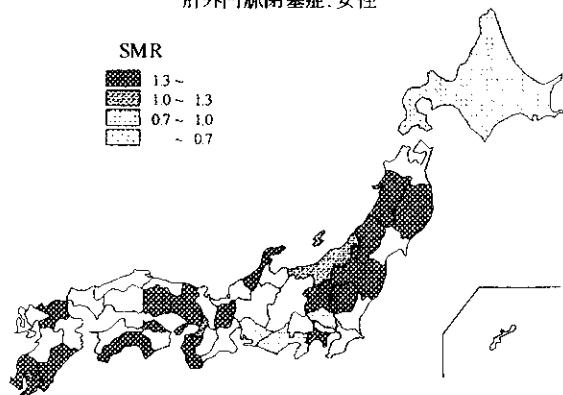
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肝内結石症	0.57	1.29
北海道	2.24	0.90
青森県	-	0.87
岩手県	2.20	0.65
宮城県	3.42	1.89
秋田県	1.06	-
山形県	0.70	0.61
福島県	1.16	1.57
茨城県	1.71	-
栃木県	-	1.42
群馬県	1.27	0.59
埼玉県	0.34	0.32
千葉県	1.23	0.69
東京都	0.73	0.46
神奈川県	-	0.49
新潟県	1.25	-
富山県	-	1.14
石川県	-	1.51
福井県	1.67	-
山梨県	0.61	3.27
長野県	0.76	1.38
岐阜県	0.44	-
静岡県	1.14	1.29
愛知県	2.59	4.40
三重県	1.39	1.20
滋賀県	-	-
京都府	1.59	1.17
大阪府	0.98	0.84
兵庫県	3.72	-
奈良県	-	1.12
和歌山県	-	1.85
鳥取県	-	-
島根県	1.50	0.64
岡山県	-	0.47
広島県	-	2.22
山口県	1.71	-
徳島県	-	1.18
香川県	-	2.38
愛媛県	3.25	2.61
高知県	0.35	0.58
福岡県	-	1.38
佐賀県	2.01	3.20
長崎県	2.34	1.27
熊本県	1.15	0.96
大分県	1.30	1.06
宮崎県	1.55	1.25
鹿児島県	1.61	1.31
沖縄県	-	-

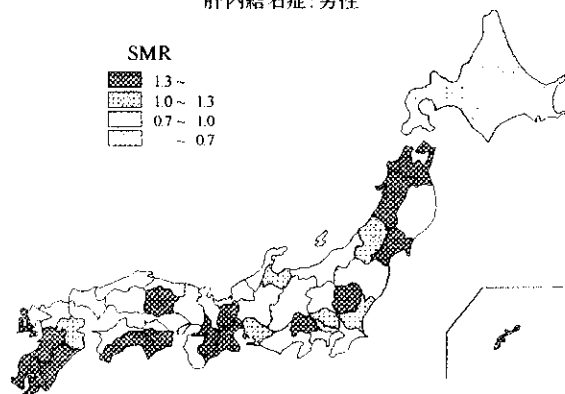
肝外門脈閉塞症:男性



肝外門脈閉塞症:女性



肝内結石症:男性



肝内結石症:女性

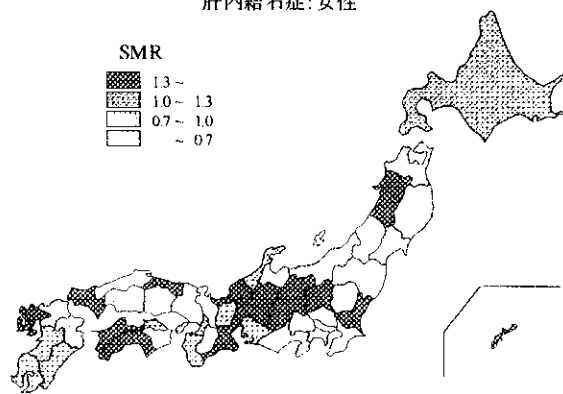


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p:有意確率,空白:有意差なし)

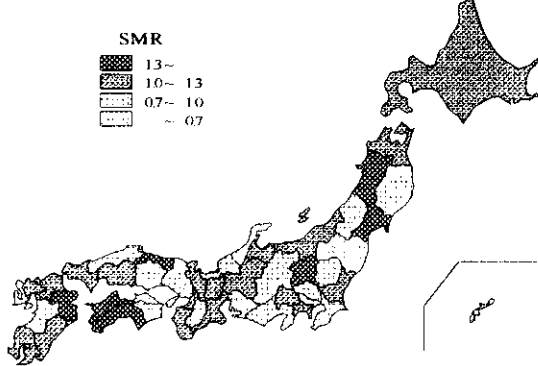
疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
肝内胆管障害 (原発性硬化性胆管炎)		
北海道	1.23	1.13
青森県	1.10	1.07
岩手県	0.91	0.62
宮城県	1.38	0.91
秋田県	1.32	0.96
山形県	0.94	1.68
福島県	0.68	0.91
茨城県	1.17	0.57
栃木県	0.89	0.77
群馬県	1.35	1.25
埼玉県	0.71	0.96
千葉県	0.71	1.23
東京都	0.79	0.82
神奈川県	1.06	0.78
新潟県	1.09	0.74
富山県	1.03	0.73
石川県	0.64	1.16
福井県	0.71	1.44
山梨県	1.22	0.40
長野県	0.86	0.70
岐阜県	1.03	0.79
静岡県	0.76	0.86
愛知県	0.86	0.84
三重県	1.18	0.98
滋賀県	1.24	1.59
京都府	1.28	1.54
大阪府	1.10	1.39
兵庫県	0.99	1.02
奈良県	0.86	0.83
和歌山県	1.03	1.23
鳥取県	1.73	0.99
島根県	0.73	0.78
岡山県	0.80	0.73
広島県	1.03	1.10
山口県	1.15	0.99
徳島県	0.92	1.53
香川県	0.75	1.04
愛媛県	1.46	1.42
高知県	2.08	1.21
福岡県	1.07	0.89
佐賀県	1.05	1.02
長崎県	0.95	1.27
熊本県	0.84	1.03
大分県	1.32	1.06
宮崎県	1.08	0.74
鹿児島県	1.05	0.92
沖縄県	0.77	1.63

表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p:有意確率,空白:有意差なし)

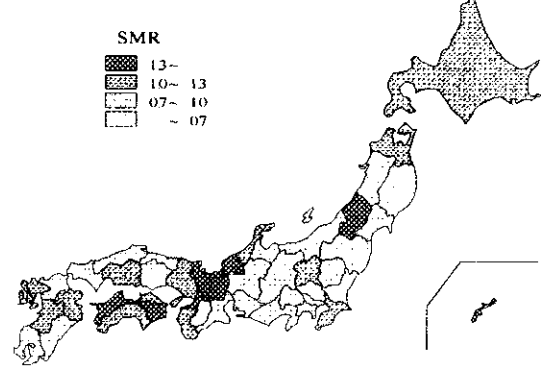
疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
慢性肺炎		
北海道	1.24	1.26
青森県	1.10	0.69
岩手県	1.07	1.31
宮城県	0.71	0.97
秋田県	1.34	1.45
山形県	0.90	1.37
福島県	0.73	0.45
茨城県	1.08	0.38
栃木県	0.45	0.28
群馬県	0.68	0.52
埼玉県	0.61	1.00
千葉県	0.80	0.70
東京都	1.17	0.62
神奈川県	0.86	0.87
新潟県	1.26	0.18
富山県	0.87	0.77
石川県	0.90	0.80
福井県	0.61	1.61
山梨県	0.58	1.03
長野県	0.73	0.19
岐阜県	0.90	1.27
静岡県	1.34	1.13
愛知県	0.98	1.24
三重県	1.30	1.33
滋賀県	0.85	0.85
京都府	0.83	1.13
大阪府	0.96	1.97
兵庫県	0.87	0.82
奈良県	1.01	1.15
和歌山県	0.47	2.01
鳥取県	1.66	1.31
島根県	2.59	0.93
岡山県	0.95	1.33
広島県	0.72	1.34
山口県	2.32	0.26
徳島県	1.19	0.50
香川県	0.64	0.42
愛媛県	1.11	2.28
高知県	1.77	0.91
福岡県	1.17	0.93
佐賀県	1.21	0.48
長崎県	1.84	1.16
熊本県	0.74	1.12
大分県	1.36	0.69
宮崎県	0.60	1.92
鹿児島県	1.23	1.11
沖縄県	0.33	1.31

p<0.05

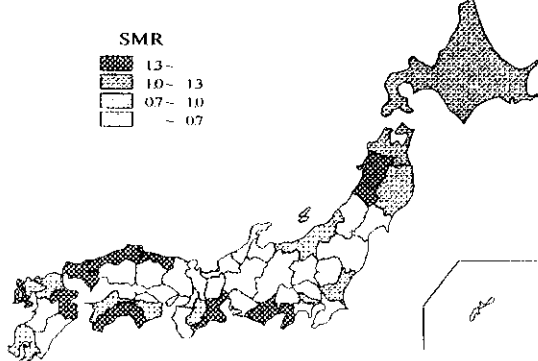
肝内胆管障害(原発性硬化性胆管炎):男性



肝内胆管障害(原発性硬化性胆管炎):女性



慢性肺炎:男性



慢性肺炎:女性

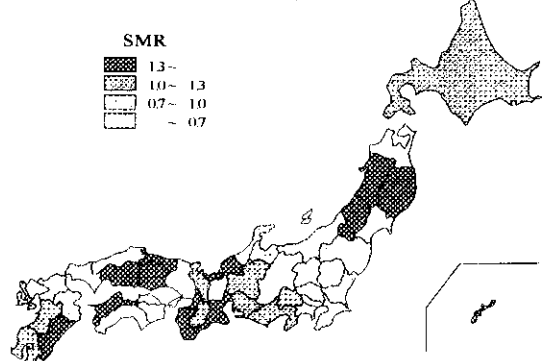


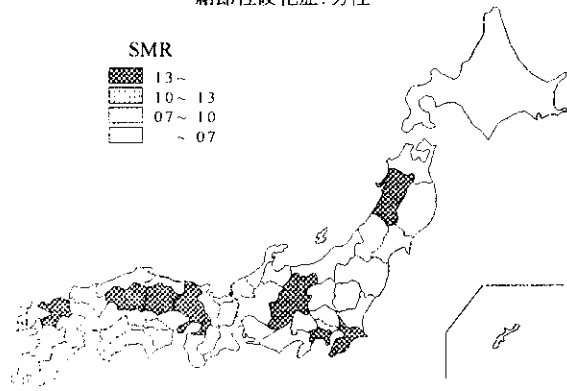
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
結節性硬化症		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	5.37
秋田県	11.78	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	3.24
埼玉県	-	-
千葉県	2.01	4.24
東京都	0.99	0.50
神奈川県	1.37	-
新潟県	-	-
富山県	-	5.85
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	7.43
長野県	6.15	3.07
岐阜県	-	-
静岡県	-	1.73
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	1.39	0.68
兵庫県	2.39	1.14
奈良県	-	8.46
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	6.92	-
広島県	4.54	-
山口県	-	4.32
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	2.56	2.48
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	4.92

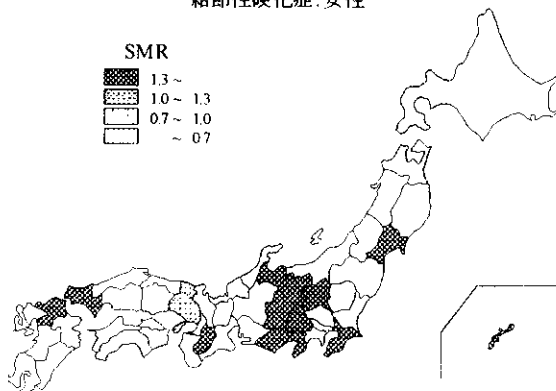
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
前縦靭帯・黄色靭帯骨化症		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	5.07	-
東京都	-	-
神奈川県	3.73	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	6.50	-
愛知県	-	10.14
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	3.48	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	88.73
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	14.41	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

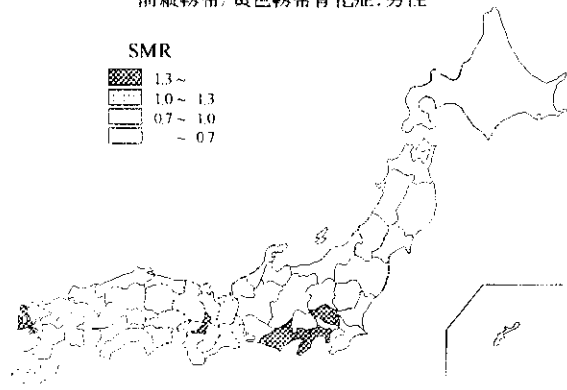
結節性硬化症:男性



結節性硬化症:女性



前縦靭帯・黄色靭帯骨化症:男性



前縦靭帯・黄色靭帯骨化症:女性

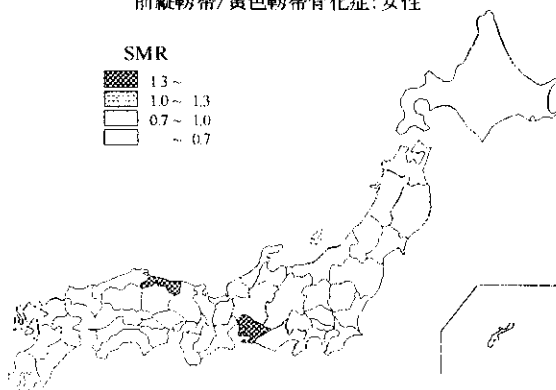


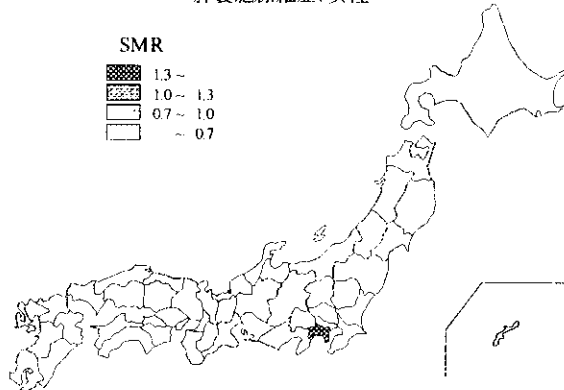
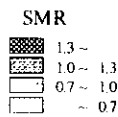
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p:有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
膵臓膵線維症		
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県		15.05
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

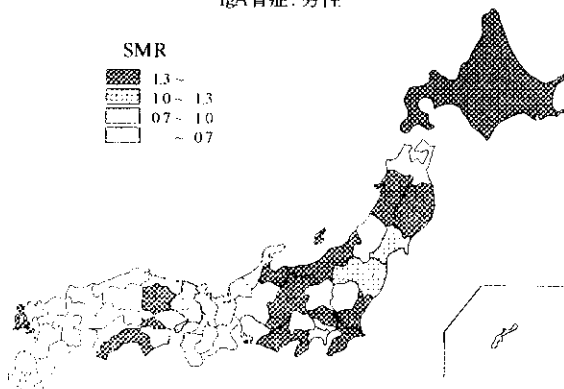
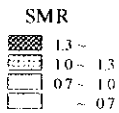
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p:有意確率,空白:有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
IgA腎症	3.02	3.40
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	1.89	-
宮城県	1.26	1.73
秋田県	4.22	5.11
山形県	-	-
福島県	1.27	1.64
茨城県	1.98	-
栃木県	-	1.99
群馬県	-	1.88
埼玉県	1.93	0.76
千葉県	2.17	-
東京都	0.76	1.10
神奈川県	0.76	1.19
新潟県	3.16	-
富山県	2.32	2.94
石川県	-	3.04
福井県	-	-
山梨県	-	3.98
長野県	2.30	1.47
岐阜県	-	-
静岡県	2.30	2.07
愛知県	0.46	-
三重県	-	-
滋賀県	-	3.17
京都府	-	-
大阪府	-	0.51
兵庫県	1.11	0.74
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	1.40	1.73
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	3.84
香川県	2.56	-
愛媛県	-	-
高知県	3.11	-
福岡県	-	0.77
佐賀県	-	3.76
長崎県	3.67	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	5.73
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

膵臓膵線維症:女性



IgA腎症:男性



IgA腎症:女性

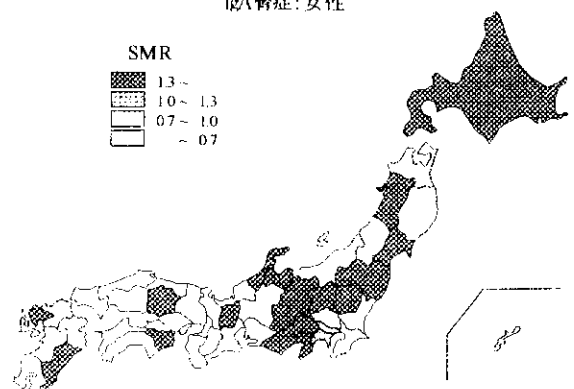
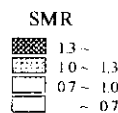
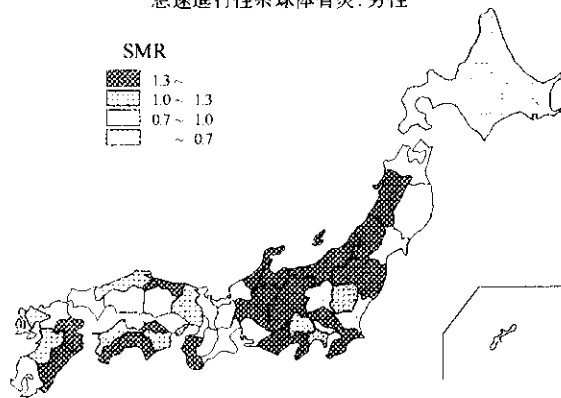


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
急速進行性糸球体腎炎	0.18	0.97
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	0.94	0.49
秋田県	2.91	-
山形県	2.07	1.36
福島県	1.81	0.91
茨城県	0.75	1.18
栃木県	1.10	1.12
群馬県	0.51	0.53
埼玉県	1.41	0.45
千葉県	1.76	1.68
東京都	0.49	1.36
神奈川県	1.08	0.88
新潟県	1.49	1.81
富山県	4.93	2.44
石川県	2.60	3.39
福井県	-	-
山梨県	1.09	-
長野県	1.59	1.21
岐阜県	1.46	2.59
静岡県	1.99	0.59
愛知県	0.36	1.17
三重県	-	1.65
滋賀県	-	-
京都府	0.85	0.81
大阪府	0.58	0.30
兵庫県	1.25	0.42
奈良県	-	2.41
和歌山県	1.76	-
鳥取県	1.52	-
島根県	1.03	0.98
岡山県	0.98	-
広島県	-	1.07
山口県	-	1.64
徳島県	1.11	2.11
香川県	4.50	2.64
愛媛県	1.22	1.18
高知県	2.12	0.97
福岡県	0.46	0.22
佐賀県	1.12	2.07
長崎県	0.65	1.19
熊本県	1.01	-
大分県	1.49	3.57
宮崎県	1.69	-
鹿児島県	0.50	0.46
沖縄県	-	4.05

急速進行性糸球体腎炎:男性



難治性ネフローゼ症候群:男性

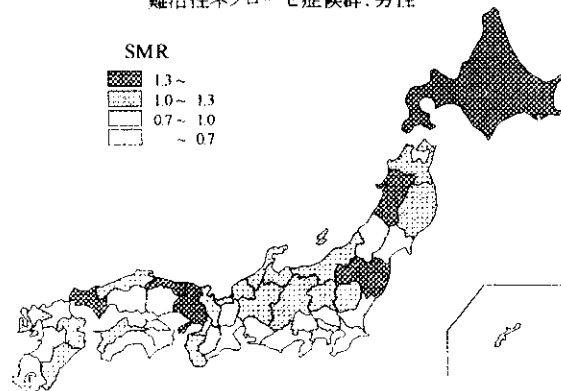
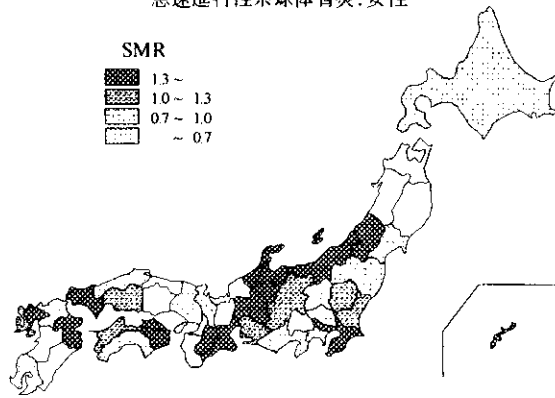


表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
難治性ネフローゼ症候群	1.36	1.30
北海道	1.29	1.49
青森県	1.23	0.98
岩手県	0.59	0.79
宮城県	1.82	0.94
秋田県	0.99	0.82
山形県	1.46	1.01
福島県	0.89	0.92
茨城県	1.03	1.17
栃木県	1.05	0.93
群馬県	0.74	0.99
埼玉県	0.99	0.85
千葉県	0.88	1.20
東京都	0.89	0.90
神奈川県	1.10	0.89
新潟県	1.26	1.24
富山県	1.06	0.77
石川県	1.15	1.63
福井県	0.65	0.88
山梨県	1.24	0.73
長野県	1.26	0.63
岐阜県	0.89	0.79
静岡県	0.69	0.93
愛知県	0.91	1.22
三重県	0.64	0.90
滋賀県	1.20	1.17
京都府	1.12	1.12
大阪府	1.31	0.92
兵庫県	0.91	0.74
奈良県	1.19	1.37
和歌山県	1.54	0.99
鳥取県	1.03	0.70
島根県	0.93	0.77
岡山県	0.83	0.74
広島県	1.66	1.29
山口県	0.90	1.14
徳島県	0.73	1.83
香川県	1.12	1.13
愛媛県	0.54	0.86
高知県	0.66	0.68
福岡県	1.25	1.20
佐賀県	1.19	1.25
長崎県	0.36 p<0.05	0.85
熊本県	1.06	1.17
大分県	1.13	0.80
宮崎県	0.87	1.08
鹿児島県	0.53	0.95
沖縄県	-	-

急速進行性糸球体腎炎:女性



難治性ネフローゼ症候群:女性

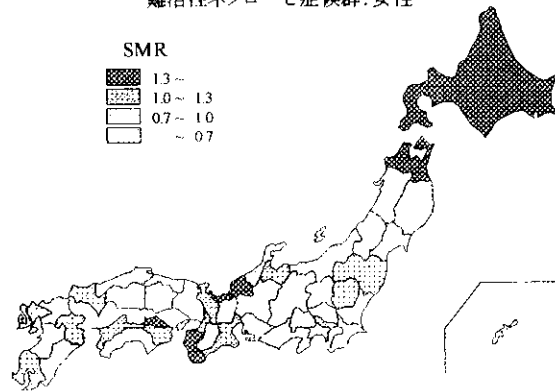


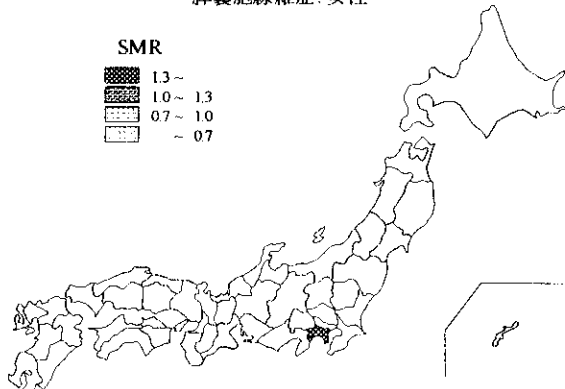
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
膵臓胞線維症	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	15.05
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

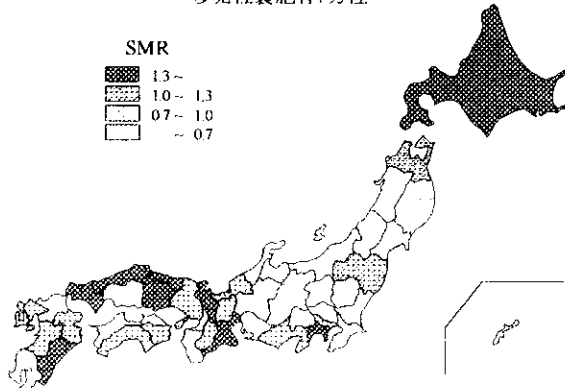
表3 都道府県別年齢標準化死亡比SMR(p有意確率,空白有意差なし)

疾患名	都道府県別SMR	
	男性	女性
多発性嚢胞腎	1.32	1.26
北海道	1.01	1.54
青森県	0.62	1.15
岩手県	0.44	0.61
宮城県	0.34	1.44
秋田県	0.48	0.70
山形県	1.16	1.03
福島県	0.76	1.47
茨城県	0.88	1.13
栃木県	0.69	0.27
群馬県	0.82	1.21
埼玉県	0.90	0.76
東京都	1.12	1.01
神奈川県	1.44	0.99
新潟県	0.77	1.37
富山県	0.94	0.40
石川県	0.40	0.63
福井県	1.30	0.85
山梨県	0.73	0.82
長野県	0.90	1.43
岐阜県	0.78	0.52
静岡県	1.10	1.31
愛知県	0.61	0.67
三重県	1.39	0.96
滋賀県	1.00	0.89
京都府	1.41	0.60
大阪府	0.99	1.05
兵庫県	1.24	0.83
奈良県	1.09	1.38
和歌山県	0.41	0.21
鳥取県	2.43	1.04
島根県	1.65	1.74
岡山県	1.32	1.54
広島県	0.72	1.32
山口県	1.87	1.24
徳島県	1.02	1.58
香川県	0.21	0.66
愛媛県	0.84	1.04
高知県	1.22	0.49
福岡県	0.73	1.08
佐賀県	1.02	0.77
長崎県	1.19	1.50
熊本県	1.28	0.60
大分県	1.03	0.54
宮崎県	1.95	1.00
鹿児島県	0.81	0.82
沖縄県	0.23	0.24

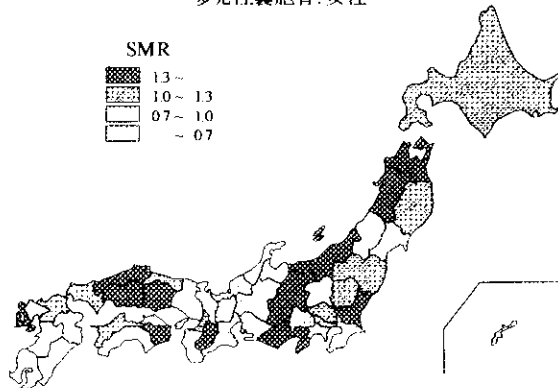
膵臓胞線維症:女性



多発性嚢胞腎:男性



多発性嚢胞腎:女性



3. 患者調査に基づく特定疾患患者数の推計、受療率

1) 推計総患者数、受療率

表4 性別推計総患者数、受療率(人口10万対)

	推計総患者数			受療率(人口10万対)	
	合計	男性	女性	男性	女性
ベーチェット病	7,400	3,600	3,800	5.79	5.96
多発性硬化症	3,200	1,000	2,200	1.59	3.48
重症筋無力症	5,700	1,700	4,000	2.69	6.21
全身性エリテマトーデス	25,300	2,500	22,800	4.00	35.23
スモン	470	90	380	0.15	0.58
再生不良性貧血	30	30	-	0.04	-
サルコイドーシス	8,400	2,500	5,900	3.98	9.16
筋萎縮性側索硬化症/脊髄性進行性筋萎縮症	2,800	1,700	1,100	2.77	1.64
強皮症	8,200	900	7,300	1.50	11.22
皮膚(多発性)筋炎	5,600	1,600	4,000	2.61	6.09
特発性血小板減少性紫斑病	11,200	2,900	8,300	4.65	12.80
結節性動脈周囲炎	800	300	500	0.49	0.81
潰瘍性大腸炎	19,100	9,100	10,000	14.77	15.43
大動脈炎症候群	1,700	300	1,400	0.48	2.15
閉鎖性血栓血管炎[ヒュルガー<バージャー>病]	3,900	3,100	800	5.02	1.24
天疱瘡	1,400	300	1,100	0.55	1.63
脊髄小脳変性症	1,100	600	500	0.87	0.80
クローン病	6,200	4,000	2,200	6.46	3.36
難治性の肝炎のうち劇症肝炎	32,400	16,900	15,500	27.31	23.97
悪性関節リウマチ	1,300	400	900	0.61	1.45
パーキンソン病	53,700	23,000	30,700	37.10	47.41
アミロイドーシス<アミロイド>症	900	400	500	0.74	0.75
後縦靭帯骨化症/前縦靭帯・黄色靭帯骨化症	180	130	50	0.21	0.08
ハンチントン舞蹈病	170	50	120	0.08	0.19
もやもや病<ウイリス動脈輪閉塞症>	1,800	800	1,000	1.30	1.61
ウェゲ<ジ>ナー肉芽腫症	300	100	200	0.24	0.35
特発性拡張型心筋症	6,800	4,800	2,000	7.73	3.05
シャイドレーガー症候群/線条体黒質変性症	11	3	8	0.005	0.01
表皮水疱症	190	30	160	0.04	0.25
全身性膿胞性乾せん<癬>	300	100	200	0.27	0.27
広範脊柱管狭窄症	42,500	21,800	20,700	35.21	31.98
原発性胆汁性肝硬変	6,500	1,000	5,500	1.64	8.46
重症急性膵炎	1,300	600	700	0.96	1.08
特発性大腿骨頭壊死症	54	4	50	0.01	0.07
混合性結合組織病	450	40	410	0.07	0.64
原発性免疫不全症候群	4,500	2,100	2,400	3.40	3.63
特発性間質性肺炎	500	200	300	0.29	0.51
網膜色素変性症	7,700	3,600	4,100	5.76	6.41
クロイツフェルト・ヤコブ病	60	20	40	0.03	0.06
原発性肺高血圧(症)	1,800	600	1,200	1.09	1.80
神経線維腫症/神経線維腫症Ⅰ・Ⅱ型	1,100	500	600	0.89	0.91
亜急性硬化性全脳炎(SSPE)	100	90	10	0.14	0.02
バッド・キアリ症候群	180	30	150	0.05	0.23
特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	3,000	1,000	2,000	1.64	3.07
ファブリー(Fabry)病	190	60	130	0.10	0.20
溶血性貧血	2,400	1,100	1,300	1.73	2.03
不応性貧血	300	200	100	0.31	0.16
骨髄線維症	800	300	500	0.47	0.73
特発性血栓症	32	30	2	0.04	0.003
血栓性血小板減少性紫斑病	80	40	40	0.06	0.06
アレルギー性肉芽腫性血管炎	160	120	40	0.20	0.06
側頭動脈炎	120	20	100	0.03	0.15
抗リン脂質抗体症候群	340	40	300	0.06	0.46
乾燥症候群[シェーグレン症候群]	25,800	3,400	22,400	5.55	34.54

人口:総務庁統計局「平成11年10月1日現在推計人口」

表4 性別推計総患者数、受療率(人口10万対)

	推計総患者数			受療率(人口10万対)	
	合計	男性	女性	男性	女性
成人発症スチル病	710	90	620	0.15	0.96
偽性副甲状腺<上皮小体>機能低下症	70	50	20	0.08	0.03
ビタミンD受容機構異常症	1,400	500	900	0.88	1.35
TSH受容体異常症/甲状腺ホルモン不応症	1	1	-	0.002	-
プロラクチン分泌異常症	2,970	70	2,900	0.11	4.49
ゴナドトロピン分泌異常症	10,700	5,400	5,300	8.74	8.20
抗利尿ホルモン分泌異常症	150	130	20	0.21	0.04
原発性アルドステロン症	700	300	400	0.41	0.62
偽性低アルドステロン症	1	-	1	-	0.002
家族性グルココルチコイド抵抗症	100	40	60	0.07	0.09
副腎酵素欠損症	550	150	400	0.24	0.65
副腎低形成(アジソン病)	120	90	30	0.14	0.05
中枢性摂食異常症	5,100	400	4,700	0.74	7.19
原発性高脂血症	466,500	162,200	304,300	261.80	470.23
ケルスマン・ストロイスラー・シャインカー病/致死性家族性不眠症	-	-	-	-	-
進行性多巣性白質脳症	3	3	-	0.005	-
球脊髄性筋萎縮症	30	20	10	0.04	0.02
脊髄空洞症	900	300	600	0.49	0.91
進行性核上性(眼筋)麻痺[スチール・リチャードソン・オルツェウスキー病]	230	140	90	0.22	0.13
ベルオキシソーム病	400	200	200	0.37	0.33
ライソソーム病	1,800	1,100	700	1.75	1.11
ギラン・バレー症候群/フィッシャー症候群	800	300	500	0.51	0.75
慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発限局性運動性末梢神経炎	11	1	10	0.002	0.02
クロウ・フカセ症候群	100	60	40	0.10	0.06
正常圧水頭症	900	500	400	0.76	0.72
加齢黄斑変性	28,800	13,700	15,100	22.06	23.41
難治性視神経症	11,500	5,000	6,500	8.17	10.01
メニエール病/遅発性内リンパ水腫	18,800	4,800	14,000	7.70	21.73
突発性難聴(特発性)	6,500	2,700	3,800	4.27	5.93
特発性両側性感音難聴	7,100	3,000	4,100	4.90	6.34
肥大型心筋症	8,600	5,800	2,800	9.35	4.40
拘束型心筋症	40	20	20	0.03	0.02
ミトコンドリア病	2,300	1,400	900	2.28	1.34
家族性突然死症候群	400	200	200	0.31	0.34
びまん性汎細気管支炎	2,700	1,400	1,300	2.29	1.92
若年性肺気腫	27,600	24,000	3,600	38.67	5.55
ヒストサイトーシスX	700	200	500	0.33	0.77
肥満低換気症候群	22	20	2	0.04	0.003
肺胞低換気症候群	3,100	1,200	1,900	1.92	2.99
自己免疫性肝炎	4,800	700	4,100	1.20	6.33
特発性門脈圧亢進症	480	60	420	0.10	0.64
肝外門脈閉塞症	80	40	40	0.07	0.06
肝内結石症	7,500	3,600	3,900	5.88	5.96
肝内胆管障害(原発性硬化性胆管炎)	2,700	1,400	1,300	2.31	1.91
脾嚢胞線維症	-	-	-	-	-
慢性脾炎	25,300	13,800	11,500	22.38	17.73
びまん性(好酸球増加性)筋膜炎	30	-	30	-	0.05
硬化萎縮性苔せん<癩>	90	-	90	-	0.14
結節性硬化症	600	400	200	0.60	0.29
特発性ステロイド性骨壊死症	80	-	80	-	0.12
IgA腎症	7,800	3,700	4,100	5.98	6.30
急速進行性糸球体腎炎	150	70	80	0.11	0.12
難治性ネフローゼ症候群	16,000	8,200	7,800	13.30	12.05
多発性嚢胞腎	3,000	1,800	1,200	2.96	1.87

まとめ

難病対策を進める上で重要なことは、対象とする疾患の頻度・分布を把握することにある。そのため、既存の行政資料より難病の疫学像を知ることが必要

となる。特定疾患の死亡統計および患者調査に基づく特定疾患患者数の推計について報告することとした。特定疾患については、特定疾患治療研究事業対象疾患および特定疾患調査研究事業対象疾患を対象とした。特定疾患の死亡統計については、

文 献

資料としては人口動態調査死亡票(磁気テープ)、対象期間 1995 ～ 99 年の 5 年間で、性別年齢階級別死亡率、性別都道府県別年齢標準化死亡比 (SMR) を算出した。この場合、SMR を算出するのに用いた基準死亡率は、解析予定期間における性別・5 歳階級別全国死亡率の平均とした。患者調査に基づく特定疾患患者数の推計、受療率については、資料としては平成 11 年患者調査を用い、特定疾患別性別総患者数の推計及び受療率とした。

- 1) 稲葉裕,大野良之編集:難病の記述疫学-既存資料による比較を中心に-厚生省特定疾患調査研究事業特定疾患に関する疫学研究班,1997.
- 2) 日本の疾病別総患者数データブック. 東京:厚生統計協会,1995.

An investigation on the frequency of intractable diseases based on existing materials published by Ministry of Health, Labour and Welfare

Kawaminami Katsuhiko, Minowa Masumi (Epidemiology, National Institute of Public Health)

To take effective measures to cope with intractable diseases, it is important to grasp the frequency and the distribution of relevant diseases. For that purpose, it becomes necessary to obtain enough knowledge of epidemiological characteristics of intractable diseases through existing materials published by Ministry of Health, Labour and Welfare.

A report based on ICD-9 codes has already been presented in our previous paper "Epidemiological Characteristics of Intractable Diseases Clarified by Making a Comparison between Existing Materials 1996". However, a report based on ICD-10 codes has remained to be made. Therefore, this time, we have carried out the correspondence between names of intractable diseases and ICD-10 codes, and estimated the number and mortality rate(SMR) of patients suffering from intractable diseases, based on statistics of mortality and the survey on patients.

Key words : intractable diseases, statistics of mortality, the survey on patients, an estimation about the number of Intractable Diseases patients

Ⅸ. 定点モニタリング

特発性大腿骨頭壊死症定点

モニタリング経過報告

田中 隆、山本 博司、廣田 良夫（大阪市立大学大学院医学研究科・公衆衛生学）、
竹下 節子（東海大学福岡短期大学・情報処理学科）

要 約

特発性大腿骨頭壊死症調査研究班構成メンバーを中心として、その所属施設（定点）における定点モニタリングを1997年1月より開始した。

2001年11月までの報告症例数は14施設より新患564例、手術486例であった。確定診断時年齢分布は、ステロイド投与歴の有無に拘らず40歳代にピークを示した。ステロイド投与歴を有する女性では、20歳代から集積を認め、40歳代まで幅広く分布していた。

新患者者の背景因子は、ステロイド投与歴52%、アルコール愛飲歴30%、両者あり4%、両者なし13%であった。「両者あり」を含めると、男性ではステロイド投与歴46%、アルコール愛飲歴52%、女性ではステロイド投与歴73%、アルコール愛飲歴7%であった。

本モニタリングは全国患者数を推定するには不向きであるが、背景因子の分布等記述疫学特性の経年変化を調べるに限りにおいては、極めて有効な手段と考えられた。

キーワード：特発性大腿骨頭壊死症、定点モニタリング、背景因子

目 的

特発性大腿骨頭壊死症（以下ION）の年齢・性分布、背景因子の分布、術式の頻度などを明らかにするため、全国調査が過去4回行われている¹⁾。とくに1995年に「特発性大腿骨頭壊死症調査研究班」と共同で実施した全国疫学調査では、1994年の受療患者総計2,195人（うち新患448人）の個人情報収集している²⁾。これらの調査結果から、IONの記述疫学特性に経年変化が示唆されたため、継続的な調査が必要であるとの結論に達した。

しかしながら、全国調査の実施には多大の労力を要するため、繰り返し実施することは困難である。そこで特定施設の患者に限定して情報を収集するという、定点モニタリングに着手した。本稿では過去5年間に収集した症例についての集計結果を報告する。

方 法

定点モニタリングはIONの患者が集積する医療施設を定点として、新患及び手術例を所定の様式により逐一（あるいは随時）報告してもらうシステムである。1997年6月より開始し、1997年1月以降の症例について報告を得ている。2001年には参加施設数は北海道から九州まで14施設に達した。報告の内容については極力簡略化することに努め、最終的には新患用および手術用ともに、各々1枚の調査票にまとめた。新患調査票の主要項目は診断時画像所見、背景因子、手術用調査票の主要項目は、術直前の病型・病期分類、施行した術式、過去の手術施行である。なお施設により、診断確定時あるいは手術施行時に逐一ファックスで受ける場合と、ある程度症例が蓄積した時点で随時報告を受ける場合とがある。

結果と考察

1) 報告数

1997年1月から2001年11月までの報告症例数は14施設より新患564例、手術486例であった(表1)。但し2001年の症例については未報告例があるはずであり、実数に関しては次年度集計を待たねばならない。そこで、2001年前半までの3年半についてみると新患数は521例である。これを1年当たりに換算すると149例となり、全国疫学調査(1994)で情報が得られた新患数448人の33%に相当する。全国疫学調査が全国の病院より無作為抽出した1,056施設を対象としていることと比較すると^{2) 3)}、僅か14施設の調査で全国疫学調査で得られた新患数の3分の1近くをカバーできたことになる。

2) 確定診断時年齢分布

男女計でみると、ステロイド全身投与歴の有無に拘らず40歳代にピークを示した。(表2)。しかし、ステロイド全身投与歴を有する女性では20歳代にピークを認め40歳代まで幅広く分布しており、原因疾患の発病時期を反映したものであると思われる。

3) 背景因子

新患患者の背景因子の分布は表3に示すように、ステロイド投与歴52%、アルコール愛飲歴30%、両者あり4%、両者なし13%であった。「両者あり」を含めると、男性ではステロイド投与歴46%、アルコール愛飲歴52%、女性ではステロイド投与歴73%、アルコール愛飲歴7%であった。1998年から2000年までの各年毎に背景因子を比較すると、女性でのステロイド全身投与歴の割合は変わらないが、男性での割合が31%から50%へと増加傾向にあった。なお、今回の集計におけるステロイド性IONの割合は、男女計でみても従来の新患データより大きな値を示していたが、たしかにス

テロイド性IONが増加傾向にあるとも考えられるが、なお報告例数の増加を待って慎重な解釈をすることが必要であろう。次に、ステロイド全身投与の対象疾患は、経年的にみても、膠原病とくにSLEが一番多く(19-23%)、次いでネフローゼ症候群(5-10%)、血小板減少性紫斑病(4-9%)、気管支喘息(4-7%)と続いた(表4)。なお、最近、腎移植によるものの割合が増加傾向にあるのが注目される。

4) 手術

施行術式を背景因子別にみると、ステロイド全身投与歴を有するものでは人工骨頭・関節置換術が61%と最も高く、ステロイド全身投与歴を有しないものでは骨切り術が44%と最も高かった。

確定診断から手術施行までの期間を初回手術例のみについてみると、ステロイド全身投与歴の有無に拘らず1年までが76%、2年までが86%であり、最長は9年であった。

おわりに

本モニタリングシステムの問題点として、定点医療施設に限定しているため、症例の偏りが生じることがあげられる。しかし、元来IONは稀な疾患であり、特定の医療施設に集中する傾向があることを考えれば、患者特性の比較に大きなsampling biasが生じるとは考え難い。実際、全国疫学調査でも報告数の72%が大学病院および特別階層病院(計164施設)に集中しているからである²⁾。いずれにしてもIONの背景因子の分布等記述疫学特性の経年変化を調べる限りにおいては、定点モニタリングは極めて有効な手段と考えられる。また本システムの中で構成されるデータベースは、予後調査や症例・対照研究等、新たな共同研究を企画する際、有用な指針を提供することになるであろう。